

楽しんで儲かる 農業みつけた

2024

3月
March発行
静岡農業技術支援協同組合

玄米アミノ酸微生物農法の役立つ情報満載！

農業小話

「乳酸菌もみがらぼかし」は徒長が少ない分だけ暑さ対策になります！

深刻な土壌汚染

「土」は短期間で変化をすることはない！
微生物なら短期間で変化できる！

玄米アミノ酸で 高収量にする方法

果樹はつぼみから開花で
「秀品」の量が決定する！

Q&A

「新芽グングン」と「天然ミネラル鉱石」の
違いは何ですか。



「乳酸菌もみがらぼかし」は徒長が少ない分だけ暑さ対策になります！

桜の開花はいつ頃になるのでしょうか。開花予想よりも早いのか、遅いのか、そこは注意して下さい。そして、気温の上昇するスピードもです。いつもの年と同じと考えない方が良いでしょう。海水温は高いままで、南から風が吹くと、いきなり気温上昇が考えられるからです。3月という、耕起して肥料を投入するのが作業の手順です。**最初に多くの肥料を投入してしまうと、気温が上昇した時に分解してしまいます。**それが作物の生長にとって早過ぎると、徒長になってしまいます。それを避けるには、やや少なめで元肥をおすすめします。

乳酸菌もみがらぼかしは微生物のパワーですから、徒長する心配はほとんどありません。すでに有機物は完全分解していますので、分解する時にガスが発生する心配もないのです。さらに、気温が上昇するなど微生物の働きは活発になります。**急な気温の上昇が心配なら、乳酸菌もみがらぼかしがおすすめです。**どうしても化学肥料を使いたい方は、1/3～1/4に減らして、**乳酸菌もみがらぼかしと併用してください。**定植する時は、**新芽グングンやスーパーカルシウム**はおすすめです。根の張りが良くなって、茎が太く立ち、徒長の心配が無くなります。春作は終盤の収穫に向かって、そして、夏作は始まりですね。春作の状態によっても、地温がどうなっているのか確認してください。収穫が早ければ、地温は高いということになります。

これから11月の終わりまでは、ずっと畑仕事になります。体調管理も忘れないで大切にしてください。



「土」は短期間で変化をすることはない！ 微生物なら短期間で変化できる！

土壤の改良は簡単ではないことを十分に認識して土壤改良する。土壤を改良するには、耕作放棄地を再生させる、現在使用している畑を改良する、稲田を改良するなど、改良といっても何の土壤を改良するかで大きく違ってくる。

さらに問題がある。いつ改良するかである。タイミングがある。雪が降っているところは冬が出来ない。雪の降らない所では冬でもできる。しかし冬は気温が低い。そこが問題なのである。



夏は夏で栽培の中間でやるのか、それとも春、夏、秋を通してやるのか。タイミングというのは、それぞれの事情に合わせてということになる。

もう一つ大きな問題がある。この土はどれくらい何を改良すれば自分が望むような土になるかである。土壤を改良すれば、土は必ず変化する。しかし、どのように変化していくのか。イメージがある人すらいらないと思う。

土の性質が短期間で変化するなんてあり得ない。例えば粘土質が改良したら、いきなり黒ボク土になったなんてあり得ないのである。土壤の改良は何のためにするのか。何が目的なのか。そこが分かっている人がとても少ない。

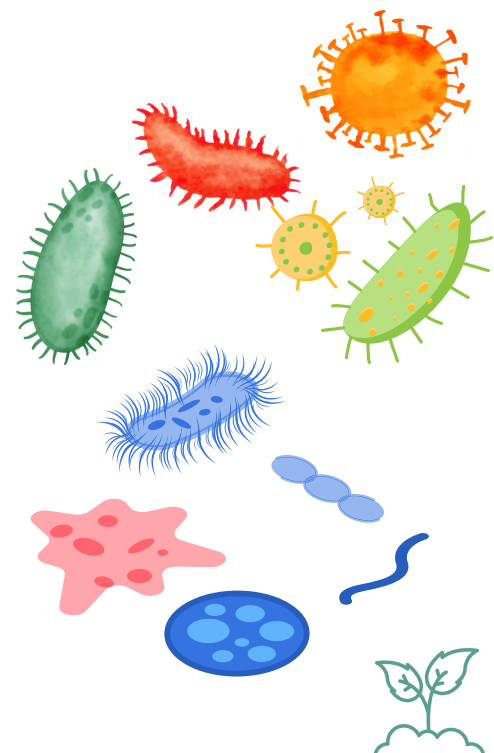


土壤の改良というのは土を変えるということではない。

え！嘘でしょう。岩石が土になるまで何年かかっているかを考えれば誰でも分かることでしょう。

それなら何を変えるのか。土の中で活動している微生物を変えるのである。これは生物だから環境が変化すれば、すぐに大きな変化が出てくる。そして、作物を育てているのは土というより、土の中で活動している微生物がもっとも大きな影響を与えるのである。

土の中の微生物なら短期間で変えられる。土の中の微生物が変化すると土には思っている以上の変化が出てくる。これを土壤改良というのである。天地返しや客土は耕地整理は単なる土の移譲にすぎない。土には何の変化もでてこないのである。土を変えるのは微生物である。



果樹はつぼみから開花で「秀品」の量が決定する！



3月は桜の開花になる。桜の開花は毎年早くなっている。気温が上昇しているということである。桜がなぜ春を告げるのか。

気温が15度になるからである。桜が咲き終わって葉桜になる頃から果樹の花が咲き始める。つぼみから開花である。**果樹については「つぼみ」から「開花」ここでその年の作が決定すると言っても良い。**

花芽の数、花の大きさ、葉の数が品質を決定する。果樹は収穫できれば良いというわけにはいかない。**秀品がどれだけ取れるかである。**良品なんか取っても、さしたるお金にならない。秀品をどうやって取るかを強く意識しなくてはいけないのである。

多くの生産者は天候のせいにする。それもないというわけではない。せいぜい20%ぐらいである。根の張りや樹勢は樹の肌に出てくる。樹の肌ツヤが良ければ根は張っている。

それから「**つぼみ**」が膨らんでくる。**この時につぼみを可能な限り大きくしなくてはいけない。**つぼみを大きくするには**玄米アミノ酸酵素液の葉面散布**である。消毒剤と混合しても良い。できるだけ**500倍希釈の単体**がおすすめである。

そして花が咲く。この時も**玄米アミノ酸酵素液の葉面散布**である。**秀品にするチャンスはここしかない。**



資材費がもったいないとか言っている場合ではない。秀品がたくさん収穫できれば、採算は必ず取れる。農業生産の原理原則である。

つぼみを大きくして、大きな花を咲かせる。色づきが良いか、糖度がどうかというのはある。それはずっと後の話である。

摘花というのも、大小がはっきりしているほどやりやすい。花芽が出て、すべて大きな花になることなどない。小さいのは摘花する。大きいものだけ残す。そうすると秀品が多くなるわけである。

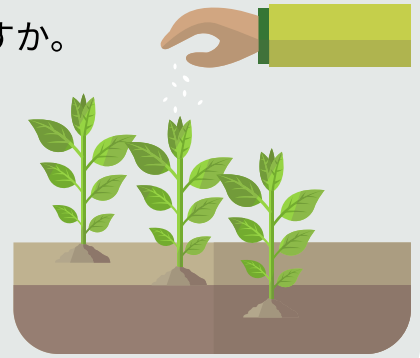


玄米アミノ酸微生物農法に寄せられたご質問を紹介します



「新芽グングン」と「天然ミネラル鉱石」の違いは何ですか。

山形県 K様




「**新芽グングン**」は天然ミネラル鉱石にチッソ、リン酸、カリの肥料成分を含んだものになります。そのために新芽の出が良くなるのです。


「**天然ミネラル鉱石**」は肥料分を含みません。ミネラル分を多く含んだ石です。



3月の花と言えば、桜（さくら）が有名です。春の訪れと共に、桜の花びらが優美に舞い散る光景は日本の風物詩として多くの人々に愛されています。ピンクの花びらが順に開き、公園や河川敷が桜色に染まる様子は心を和ませます。この時期にはお花見と称して、家族や友人と桜の下でのんびりと時間を過ごすのが日本の伝統です。桜の開花は新しい始まりを感じさせてくれる、春の魅力的な象徴です。

玄米アミノ酸微生物農法 お問合せはLINE・メール・FAXでお寄せください！

MAIL  info@shizuoka-agrisupport.org <24時間受付中>

FAX  **0120-870-442** <24時間受付中>



玄米アミノ酸微生物農法
オンラインサイト



<https://aminofarming.com>

ネット注文が便利です♪

玄米アミノ酸微生物農法

玄米アミノ酸微生物農法
LINE公式アカウント



お友だち追加はこちら



毎月1日・毎週金曜日にお得な情報を
発信しております！
お友だちだけの特別なキャンペーンも定期的に実施中！



静岡農業技術支援協同組合

〒422-8034
静岡県静岡市駿河区高松2-15-26